

「第76回全国小学生歯みがき大会」を開催

日本と海外6カ国・地域の小学生約24万人が参加

ライオンと、公益財団法人ライオン歯科衛生研究所、一般社団法人日本学校歯科医会、一般財団法人東京都学校保健会は、文部科学省等の後援を受け、「歯と口の健康週間（6月4日～10日）」に合わせて、6月1日～10日まで、国内外の小学生を対象に「第76回全国小学生歯みがき大会」を開催した。

今大会は、事前に収録されたDVD教材と大会の健康に関する「気づき」ドリル、デンタル用品をもらって実施する方式が採られ、かつ学校行事等に合わせ柔軟に実施日時を設定できることから、参加校数と参加人数はいずれも過去最高を記録。国内4244校、韓国・中国・香港・台湾・ペトナム・シンガポールの海外6カ国・地域計11校（日本人学校9校）の総計4255校から約24万人が参加して行われた。



参加する小学生に歯と口の健康に関する「気づき」の方法の学習、デンタルフロスの使用体験を通じて「予防歯科」の理解と浸透を図るとともに、オーラルケアを習慣化すること、「続けることの大切さ」についても学んでもらった。

また、大会で学んだ内容を復習できる教材や、歯みがきの習慣化とともに自分の夢・目標を現実にするために毎日行うことを記入する「未来宣言カード」など、大会期間中だけでなく年間を通して活用できるコンテンツの提供も行った。



6月4日には、東京都学校歯科医会より優良校として表彰された東京都江東区立第五大島小学校にて、「第76回全国小学生歯みがき大会」が行われた。

真剣に学ぶ生徒たちの姿を冒頭から見学していたライオンの柳川正純社長は、「近年、歯みがき大会でデンタルフロスの啓蒙を進めてきたこともあって、小学生の歯のう蝕の本数は1本を切るレベルになっている。しかし、今大会では、デンタルフロスを知っていると答えた生徒たちは半分ぐらいという印象だったので、こうした学びの機会を増やしていくことの重要性について改めて感じた。

今後は、ムシ歯になる前の『予防歯科』の重要性についても浸透を図っていきたい」と語った。

岡野隆副校長からは「昨年度に歯の優良校として表彰を受け、生徒たちの間でオーラルケアの意識づけが進む中、今大会への参加で日々の歯磨きの大切さや歯の健康への意識がより高まったと感じた。生徒からは「軽い力で磨くというのが意外だったし、歯肉炎の原因や歯磨きの大切さも理解できたので、日々の歯磨きに活かしていきたい」（手塚紗花さん）、DVDの内容はとても楽しく、ハブリンだけでなくデンタルフロスも使って歯磨きをやり切ることの大切さが理解できたので日々実践したい。また、今日学んだことを歯だけでなく人生にも活かしていきたい」（宇井俊太郎さん）といった感想が寄せられた。

ライオン

足に合わない靴を履き続けると、歩き方のバランスが崩れて骨盤の左右の高さが違ってくる。その影響で、肩の左右の高さも悪くなり、全体のバランスが崩れた結果、腰痛や膝の痛みなどのトラブルを引き起こしてしまふ。

このことにもっと早く気づいてほしい。

日記

私のH&B

ビジネスシューズに履いたとき、足が痛くて、かかとや足の指が靴擦れで痛くなる。履き心地のよい革靴2足をローテーションして履いてみた。

健康は足もことから

足に合わない靴を履き続けると、歩き方のバランスが崩れて骨盤の左右の高さが違ってくる。その影響で、肩の左右の高さも悪くなり、全体のバランスが崩れた結果、腰痛や膝の痛みなどのトラブルを引き起こしてしまふ。

このことにもっと早く気づいてほしい。

足に合わない靴を履き続けると、歩き方のバランスが崩れて骨盤の左右の高さが違ってくる。その影響で、肩の左右の高さも悪くなり、全体のバランスが崩れた結果、腰痛や膝の痛みなどのトラブルを引き起こしてしまふ。

足に合わない靴を履き続けると、歩き方のバランスが崩れて骨盤の左右の高さが違ってくる。その影響で、肩の左右の高さも悪くなり、全体のバランスが崩れた結果、腰痛や膝の痛みなどのトラブルを引き起こしてしまふ。

エステ

「赤毛のアン」制作記者会見を開催

エステは5月20日、毎年恒例のミュージカル「2万人の鼓動T.O.U.R.S. ミュージカル『赤毛のアン』」を全国8都市（10公演）で開催するに先立ち制作記者発表会を行った。

イベントには、主役のアン・シャーリー役を演じて田中さんは、「地区ごじるモーニング娘。OG」と異なる作品を届けるの田中さんならが詰め掛ることができると思う。見に来てくださったお客様へ感謝を伝えることができると、アン役を演じられるように頑張りたい」と語った。



今年アン・シャーリー役を田中さんを迎えることで、非常にフレッシュな楽しいミュージカルを予定している」と述べた。